

2020年JLPGA ツアー開幕戦
『第33回ダイキンオーキッドレディスゴルフトーナメント』
開催のお知らせ

ダイキン工業株式会社、琉球放送株式会社（RBC）は、2020年3月5日から8日までの4日間、沖縄県南城市の琉球ゴルフ倶楽部にて、2020年JLPGA ツアーの開幕戦『第33回ダイキンオーキッドレディスゴルフトーナメント』（以下、ダイキンオーキッドレディス）を開催いたします。

ダイキンオーキッドレディスは、1988年の第1回大会より温暖の地・沖縄から全国にゴルフシーズンの幕開けを告げる大会として親しまれています。

第33回大会は、賞金総額1億2,000万円（優勝賞金2,160万円）でトッププレーヤー108名が揃います。大会では、“Ever Onward with OKINAWA”を掲げ、沖縄のアマチュアゴルファーを本大会に推薦する「アマチュアゴルフ選手権大会」の開催や、沖縄の芸術・文化・スポーツ・教育等の振興を支援する

「オーキッドバウンティ基金」の設立、沖縄の園児から高校生までもを対象にした「大会ポスターデザインの公募」など、地元とともに発展するトーナメントとして歴史を重ね、今年で第33回大会を迎えます。



賞金女王の鈴木愛、全英制覇の渋野日向子、前回優勝の比嘉真美子など 108 名が出場予定

第33回ダイキンオーキッドレディスには、前回大会で宮里藍以来、15年ぶりに沖縄県勢優勝を飾った**比嘉真美子**をはじめ、昨季3週連続優勝など、年間7勝を挙げ賞金女王を奪還した**鈴木愛**、全英女子オープン制覇の快挙を果たし、年間最優秀選手賞にも輝いた**渋野日向子**が出場する予定です。また、**小祝さくら**、**勝みなみ**、**原英莉花**ら1998年度生まれの“黄金世代”に加え、昨年10月にツアー史上7人目のアマチュア優勝を果たしてプロ転向した**古江彩佳**をはじめとする、**安田祐香**、**吉田優利**、**西村優菜**など2000年度生まれの“プラチナ世代”がプロデビュー戦を迎えます。地元・沖縄県勢では、ダイキン工業所属の**諸見里しのぶ**と、黄金世代のひとりでもある**新垣比菜**、シード選手の**宮里美香**や**大城さつき**、22年連続で本大会への出場となる**上原彩子**などが出場する予定です。



賞金女王を占う重要な一戦

近年の JLPGA ツアーは、ベテランから若手、日本人選手から海外選手まで選手層が厚く、まさに群雄割拠の様相を呈しています。今年も熾烈な優勝争いが繰り広げられることは必至で、今シーズンを占う開幕戦に注目が集まります。

日本勢の筆頭は、**鈴木愛**。昨年はシーズン中盤には怪我で約 1 か月戦線から離脱したものの、復帰後はツアー史上 2 人目となる 3 週連続優勝を果たすなど、シーズン 7 勝を挙げ 2 年ぶりに賞金女王の座を奪還しました。2 年連続の賞金女王に向けて重要な初戦となります。その鈴木と最終戦まで女王争いを演じた**渋野日向子**は、全英女子オープンで日本人として樋口久子以来、42 年ぶりの海外メジャー制覇を果たすなど、“スマイリングシンデレラ”として一躍時の人となりました。激動の 1 年を経て 2020 年をどのような形でスタートを切るのか注目です。

海外選手有力は韓国勢です。昨季 3 勝を挙げるなど、シーズン中盤から終盤にかけては常に賞金ランキングトップを走り、鈴木、渋野とともに最後まで賞金レースを盛り上げた**申ジエ**や、これまでに 4 度賞金女王に輝いたほか、本大会では過去 2 勝挙げている**アンソンジュ**、本大会ではトップ 10 入り 6 回と抜群の相性を誇る 2015 年、2016 年の賞金女王**イボミ**などが開幕戦に照準を合わせます。

勢いある若手の活躍に注目

若手の台頭著しい JLPGA ツアーで、今もっとも勢いがあるといえるのが 1998 年度生まれの“黄金世代”です。全英女子オープン優勝の**渋野日向子**だけでなく、昨年ツアー初優勝を飾った**小祝さくら**（賞金ランキング 8 位）や**原英莉花**（同 14 位）、さらにはシーズン 2 勝を挙げた**勝みなみ**（同 10 位）など、この世代だけで賞金ランキング 20 位内に 7 名が占めています。ここに今年、いよいよプロデビュー戦を迎える 2000 年度生まれの“プラチナ世代”が加わります。昨年 10 月にツアー史上 7 人目のアマチュア優勝を果たしてプロ転向した**古江彩佳**をはじめ、オーガスタナショナル女子アマ 3 位、エビアン選手権ローアマチュアなど、輝かしい成績を収めてきた**安田祐香**、2018 年の日本女子アマ、日本ジュニアと史上 3 人目となる同一年のアマチュア 2 冠を飾った**吉田優利**や、ともにナショナルチームで豊富な経験を積んできた**西村優菜**といった、かつてのアマチュア BIG4 がプロデビュー 1 年目でどのような活躍を見せるのでしょうか。ツアーに吹く新風がニューヒロイン誕生を予感させます。

沖縄県勢選手の連覇に期待

地元沖縄県勢では、2004 年の宮里藍以来、15 年ぶりの沖縄県勢 V を飾った**比嘉真美子**の連覇が期待されています。ダイキン工業所属選手では、**諸見里しのぶ**と昨年大会で 2 位タイに入った**新垣比菜**が出場します。さらには、3 年連続でシード権を守った**大城さつき**、米国ツアーから復帰し初のシード権を獲得した**宮里美香**、米国ツアーで 7 年連続のシード権を獲得し、本大会には 22 年連続出場となる**上原彩子**など活躍が期待される選手が揃います。地元の熱い声援を受け、昨年に続き 2 年連続の沖縄県勢優勝を目指します。

<県勢選手の紹介>

諸見里しのぶ／Shinobu Moromizato

沖縄県名護市出身

所属：ダイキン工業

1986年7月16日生（33歳）

優勝歴：日本ツアー9勝（うち公式戦3勝）



★ダイキン工業所属プロの諸見里しのぶが今年も大会を盛り上げます。

地元沖縄で開催される本大会にかける想いはひとしお。所属プロして地元の大観衆の前での活躍を誓います。

<ダイキンオーキッドレディス戦歴> 17年連続20回目の出場 ベストフィニッシュ 2位タイ

2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)
C	51T	44T	—	5T	16T	15T	C	18T	33T	2T	47T	16T	46T	C	10T	C	C	3T	C

※下線はアマチュアとして出場

～ダイキンオーキッドレディスに向けてのコメント～

「昨年は思うような成績が出せず、すごく悔しかったなという思いがあります。また、自分の中で一線を引きたいという決断をしましたが、改めて“プロゴルファーになって良かった”と毎ラウンド感謝の気持ちを実感した1年でした。

ダイキンオーキッドレディスには13歳から出場していて、私を育ててくれた大会です。今回はこれまでとは全然違った心境で臨む試合になる中で、良い成績を残したい気持ちも強いですが、それ以上にゴルフを楽しんでいる姿を見てもらい、いろいろな方に恩返ししたいです。そして一番は、地元の方、ファンの方からの声援は大きなエネルギーです。それを今後の活動にも活かしていきたいと思っています」

新垣比菜／Hina Arakaki

沖縄県うるま市出身

所属：ダイキン工業

1998年12月20日生（21歳）

優勝歴：日本ツアー1勝



★ダイキン工業所属として初めて臨んだ昨年大会では、優勝した比嘉真美子に次ぐ2位。昨シーズンは賞金ランキング27位。優勝こそなかったものの、黄金世代の一員としてツアーを牽引。好相性の舞台で、沖縄県勢&所属プロVを目指し大会を盛り上げます。

<ダイキンオーキッドレディス戦歴> 8年連続9回目の出場 ベストフィニッシュ2位タイ

2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)
C	—	28T	21T	33T	35T	46T	52T	2T

※下線はアマチュアとして出場

～ダイキンオーキッドレディスに向けてのコメント～

「ダイキンオーキッドレディスは、所属先の主催であり、地元沖縄で唯一の試合で、一番思い入れの強い試合です。昨年は2位と悔しい結果で終わってしまったので、今年こそはとにかく優勝したいです。今シーズンは、いち早くツアー2勝目を挙げ、複数回優勝することが目標です。開幕戦のダイキンオーキッドレディスで良い弾みをつけられるように頑張りたいと思っています。小さい頃から慣れ親しんだコースなので、特に不安はありませんが、オフの間に感覚を取り戻せるようにしっかり調整したいと思っています。地元のギャラリーの方にいつもの試合以上に良いプレー、活躍を見せたいと思います」

比嘉真美子／Mamiko Higa

沖縄県国頭郡本部町出身

所属：TOYO TIRE

1993年10月11日生（26歳）

優勝歴：日本ツアー5勝



★昨年大会で2004年の宮里藍以来、15年ぶりの沖縄県勢Vを飾ったディフェンディングチャンピオン。一時期はスランプに陥っていたが、ここまで3年連続で賞金ランキング20位内をキープするなど視界は良好。一皮むけた大器が2年連続の載冠を狙います。

＜ダイキンオーキッドレディス戦歴＞ 9年連続11回目の出場 ベストフィニッシュ 優勝

2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)	(31)	(32)
C	12I	—	—	16I	C	2T	28T	C	7	C	優勝

※下線はアマチュアとして出場

～ダイキンオーキッドレディスに向けてのコメント～

「昨年は全米女子オープンでトップ5に入れたことは良かったのですが、そこから成績が出ず不完全燃焼な1年でした。私にとってダイキンオーキッドレディスは、メジャーに匹敵するくらい大事な試合です。プロを目指すきっかけとなった試合ですし、プロになる前から絶対に勝ちたいと思っていたので、昨年優勝できて、本当に嬉しかったです。15年ぶりの地元沖縄勢の優勝ということで本当に盛り上がりましたし、その盛り上がりを今年も続ける為にも連覇したいです。今シーズンの目標は、メジャーを含む年間3勝を目指します」

ダイキンオーキッドレディス アマチュアゴルフ選手権大会 ～上位 4 名にダイキンオーキッドレディス出場権～

『ダイキンオーキッドレディス アマチュアゴルフ選手権大会』(以下、アマチュア大会)は、1997年のダイキンオーキッドレディス第10回記念大会より、地元沖縄県のスポーツ振興を目的に開催され、今年で24回目を迎えます。沖縄県在住または沖縄県出身の女性アマチュアプレーヤーであれば参加することができ、過去23回の大会で4,000人を超える選手にご参加いただいています。

これまでアマチュア大会をステップに地元沖縄出身の新崎弥生、上原彩子、宮里藍、宮里弘子、諸見里しのぶ、金井智子、宮里美香、大城さつき、上原美希、川満陽香理、山里愛、与那覇未来、比嘉真美子、山城奈々、大城美南海、山口春歌、小宮満莉花、新垣比菜の18名のプロが誕生しています。

今年は、1月27日(月)、28日(火)の2日間、本戦会場となる沖縄県南城市の琉球ゴルフ倶楽部で開催されます。

沖縄のジュニア選手には珠玉のごとく光る選手が多く育っています。本戦へ出場することができるのは、上位4名です。今年はどうな選手が本戦への切符を手にするのか、新たなヒロイン誕生に是非ご注目ください。

ダイキンオーキッドレディスアマチュアゴルフ選手権大会 大会要項(抜粋)

名 称	「ダイキンオーキッドレディスアマチュアゴルフ選手権大会」
主 催	ダイキン工業株式会社 / 琉球放送株式会社
後 援	沖縄県ゴルフ事業連絡協議会 / 沖縄タイムス社
協 力	琉球ゴルフ倶楽部
会 場	琉球ゴルフ倶楽部
競技日程	予選ラウンド(18H) 2020年1月27日(月) 決勝ラウンド(18H) 1月28日(火)
参加資格	沖縄県在住又は沖縄県出身の女性アマチュアプレーヤー及び主催者の推薦するプレーヤー。 ※小学生の出場については以下の大会該当者及び同等のレベルにあると主催者が認める選手。 ①沖縄県民ゴルフジュニア選手権大会 小学生高学年(5・6年生)の部女子の上位者 ②沖縄ジュニア選手権大会 小学生高学年(4～6年生)の部女子の上位者 ③沖縄女子ゴルフ選手権大会 小学生参加者 ※出場希望者が上記①、②、③の大会で小学生女子の部上位10以内が目安となります。
募集人員	240名 (但し、申込者が180人を超えた場合は南コースも使用して開催します。
使用コース 及び組合せ	組合せは、主催者に一任とさせていただきます ハンディキャップ 1～15 までの方は、西→東コースからのスタート ハンディキャップ 16～40 までの方は、東→南コース、南→西コースからのスタート ※ただし、組合せ上 コース変更もあります。
競技方法	<u>予選ラウンド(初日)</u> ダブルベリア方式で実施。 なお、グロスでの成績が全体の上位30位タイまでの選手が翌日の決勝ラウンドに進みます。(表彰式欠席の場合は対象となりません) <u>決勝ラウンド(2日目)</u> 予選ラウンドと決勝ラウンドの合計スコアにより順位を決定します。 ※タイスコアの場合は決勝ラウンドスコア、決勝ラウンドの18Hからのカウントバック方式によって決定します。 ※原則として2日間の合計ストロークが164以内としますが、天候等の諸条件を鑑み、最終的には主催者が決定します

2020 年大会ポスターデザインが決定

ダイキンオーキッドレディスでは、沖縄の芸術振興の一助になればとの思いから、沖縄県および関係各位のご協力を得て、2002 年大会からポスターデザインの公募を実施しており、今回が 19 回目となりました。沖縄県に在住、または本籍地が沖縄県の園児、小学生、中学生、高校生を対象に募集しました。今年も地元沖縄から、総勢 1,019 点の応募をいただき、厳正な審査の結果、最優秀賞に平良 ハイディアンさん（那覇市立寄宮中学校 3 年生）と仲里 音愛さん（南大東村立南大東小学校 6 年生）の 2 作品が選出され、第 33 回の大会ポスターとして採用されることになりました。また、優秀賞に 3 作品、佳作に 7 作品、入選 38 作品が選出され、学校賞として 2 校が選出されております。

平良さん、仲里さんの作品は、大会ポスターをはじめとする制作物の基本デザインとして採用され、2020 年 1 月より沖縄県下や、全国の関係先に掲出されます。

<平良ハイディアンさん受賞コメント>

最優秀賞に選ばれてとても驚きました。このような賞をくださって本当にありがとうございます。

絵には、沖縄の海や魚を取り入れ、花に囲まれた琉装姿の女性が希望に満ちた視線をボールに向ける姿をイメージしました。

通常、陸上の絵を描くことが多いですが今回はあえて「海の中」を取り入れました。下(海中)から上(陸から空)に昇っていくように、「夢が叶うようゴルフボールに夢を詰めて夢に向かってどんどん上に飛んで行ってほしい」の願いを込めています。大会出場選手の皆さんには前向きな思い出で上へ、上へという気持ちで頑張ってもらいたいと思います。



テーマ『夢をボールにのせて跳ばせ』

<仲里音愛さん受賞コメント>

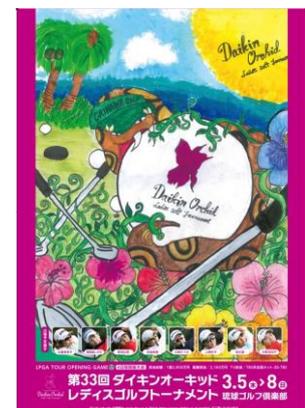
最初は本当に私が選ばれたのかな？と実感がありませんでしたが、こうやって素晴らしい賞を受賞いただきうれしく思います。

私は元々、爬虫類が好きでしたので、ポスターに爬虫類を取り入れたと考えていました。

『ゴルフボールとハブと自然』をテーマとし、ゴルフボールをハブの卵に似せ、ハブが卵を守っているイメージで描きました。沖縄の自然を表したい思いが強く、沖縄で代表的なハイビスカスと生まれ育った南大東島の深き綺麗な海の色とともに表現しました。

沖縄らしさを表現できてとても満足しています。

沖縄県内、県外から多くの選手、観客、関係者が参加されますので、皆さんにダイキンオーキッドを通じて沖縄の自然も感じながら、大会を楽しんでほしいと思います。



テーマ『ゴルフとハブと自然』

チケットインフォメーション ～お得な前売券 4 枚セットを 1 月 16 日より先行販売開始！～

※各日開場AM7:00(予定) スタート時間は変更の場合有

2020 第1日 3/5木 競技開始 AM8:30(予定)	第2日 3/6金 競技開始 AM8:30(予定)	第3日 3/7土 競技開始 AM9:00(予定)	最終日 3/8日 競技開始 AM8:00(予定)
--------------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------

入場料 (女性・シニア(70歳以上)・高校生以下は無料)

前売券 ¥1,500 (消費税込) 1枚につき、お一人様一日通用	当日券 予選初日、2日目 ¥2,000 (消費税込) (会場のみ販売) 決勝初日、最終日 ¥3,000 (消費税込)
-----------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------

特典

先行発売
1/16(木)～1/31(金)
前売券 4枚セットご購入の方へ

大会オリジナルボールもしくは
大会ロゴ入りトートバッグ
お食事券(¥500分)進呈

特典

前売券 セットでオク!
2/1(土)～3/4(水)
前売券 4枚セットご購入の方へ

お食事券(¥500分)進呈

RBCチケット、琉球ゴルフ倶楽部、ダンロップクラブハウス沖縄店、ゴルフ5、チケットぴあ(Pコード675-946)、ローソンチケット(Lコード82225)、イープラス(ファミリーマート)、セブンイレブンでお求め下さい。

●大会オリジナルボール及び大会ロゴ入りトートバッグは、3/5(木)～3/8(日)、当日券発売場にて引換券をご提示の上、お受け取り頂きます。
●お食事券は、3/5(木)～3/8(日)、会場ギャラリープラザ内飲食店舗のみ使用可能。ご利用は1枚1回限り。つり銭はお出できません。

オーキッド観戦バスツアー

運行日 3/5(木)～3/8(日)

■往路…7:15発 ■復路…往路出発時にご案内

発売日 1/16(木)～3/1(日) 前売券のみ
観戦チケットセット [前売券 1枚 + 往復バス利用券]
¥2,200 (消費税込)

女性・シニア(70歳以上)・高校生以下の方には、
観戦食事券セット [¥500分のお食事券 + 往復バス利用券]
¥1,500 (消費税込)

お問い合わせ:株式会社セルリアンブルー ☎098(941)6828
(沖縄県知事登録第2-274号)

アクセス

■乗用車…那覇市から15キロ・約40分
沿道主要ポイントに道路案内プレートを設置してあります。大会期間中、ギャラリー駐車場を特設しています。クリート西原マリンパーク駐車場をご利用ください。

ギャラリー駐車場より
会場ゲートまで無料バスを
運行しています(所要:約25分)。

ギャラリーバス始発 各日AM6:30

■バス…那覇バスターミナル発
【沖縄バス】片道660円・約60分
(39)百名線 / (41)つきしろの街線
【東陽バス】片道660円・約60分
(37)那覇新聞線・南城市役所行
南城市役所下車(ギャラリーバス約5分)

■タクシー…那覇市内から約2,500円・約40分

熱戦の舞台は琉球ゴルフ倶楽部

今年も大会の舞台は、沖縄本島南部に位置する琉球ゴルフ倶楽部(沖縄県南城市)です。沖縄ならではのガジュマル、ホルトや椰子といった熱帯植物に囲まれた南国ムードあふれ、東、西、南の27ホールを擁します。海岸線に近いため風が強く吹く日もあり、自然というハザードも魅力の一つです。ダイキンオーキッドレディスでは、1988年の第1回大会から継続して琉球ゴルフ倶楽部に開催しています。

～ 琉球ゴルフ倶楽部 ～

沖縄県南城市玉城字親慶原1番地

開場: 昭和52年7月

設計: 梅沢 弘 監修: 川波義太郎

コースレコード: 62st 具玉姫(2003年大会2日目)

ダイキンオーキッドレディスの歩み(年表)

開催年	優勝者	スコア	ベストアマチュア	スコア	大会のトピックス
第1回 1988年	黄 壁洵	±0(216)	-		○LPGAツアーの開幕戦として開催 ○賞金総額4,000万円、優勝賞金700万円 (1988年からLPGAツアー制度を施行)
第2回 1989年	P.リゾ	-5(211)	-		○賞金総額を4,500万円に増額
第3回 1990年	高須 愛子	-3(213)	-		○日本人初のチャンピオンが誕生 ○10月、故・中山泰平氏(元日本興業銀行頭取)の提唱で本土財界と 沖縄財界の協力・交流の場として「沖縄懇話会」が設けられる ○賞金総額を5,000万円に増額
第4回 1991年	A.ベンツ	-9(207)	-		
第5回 1992年	P.シーハン	-8(208)	-		○賞金総額を6,000万円に増額
第6回 1993年	城戸 富貴	-8(208)	-		
第7回 1994年	福嶋 晃子	-3(213)	-		○福嶋晃子が涙のツアー初優勝。20歳8カ月6日でのツアー優勝は、 当時日本人女子プロ史上3番目に若い記録
第8回 1995年	M.マクガイ	-6(210)	-		○オーキッドバウンティの創設
第9回 1996年	リー ウェンリン	-4(212)	-		
第10回 1997年	高 又順	-10(206)	(該当者なし)		○サブタイトルに「Together with OKINAWA」を掲げる ○第1回ダイキンオーキッドレディスアマチュアゴルフ選手権大会を開催 ○ボランティアスタッフによる大会運営を開始
第11回 1998年	金 愛淑	-5(211)	(該当者なし)		
第12回 1999年	井上 陽子	-10(206)	(該当者なし)		
第13回 2000年	藤野 オリエ	-7(209)	(該当者なし)		○宮里藍、諸見里しのぶがプロトーナメントにデビュー ・ダイキンオーキッドレディス(ツアー競技)初出場
第14回 2001年	不動 裕理	-3(213)	@諸見里しのぶ	+12(228)	○諸見里しのぶが予選を通過 ・アマチュアゴルフ選手権から初の予選通過者が誕生 ・当時のLPGAツアー最年少予選通過記録を樹立(当時14歳7カ月)
第15回 2002年	藤井 かすみ	-8(208)	@諸見里しのぶ	+4(220)	○大会ポスターデザインの公募を開始 ○地元玉城中学校の生徒を大会に招待
第16回 2003年	不動 裕理	-8(208)	@宮里美香	+2(218)	○眞玉姫が2Rに2つのツアーレコードを樹立 ・62ストローク/当時18ホールでの最少ストロークを記録 ・11バーディー/18ホールでの最多バーディー数を記録
第17回 2004年	宮里 藍	-10(206)	@諸見里しのぶ	-3(213)	○宮里藍がプロデビュー後、ツアー初優勝 ・沖縄県勢として初のダイキンオーキッドレディスチャンピオンに
第18回 2005年	藤野 オリエ	+1(217)	@諸見里しのぶ	+8(224)	○大会サブタイトルを「Ever Onward with OKINAWA」 (沖縄とともに限りなき前進)に変更 ○賞金総額を8,000万円に増額
第19回 2006年	西塚 美希世	-8(208)	@笠りつ子	+1(217)	○諸見里しのぶがプロとして初出場
第20回 2007年	米山 みどり	-6(210)	@宮里美香	+2(218)	○米LPGAツアーに参戦中の宮里藍が出場、4位に ○大会史上最多となる29,753人のギャラリーが来場
第21回 2008年	宋 ボベ	-14(202)	(該当者なし)		○宋ボベがトーナメントレコードを更新する14アンダーで優勝 ○米山みどりが最終日の16番ホールでホールインワンを記録。 ホールインワン賞300万円を獲得
第22回 2009年	三塚 優子	-8(208)	@比嘉真美子	-3(213)	○上原彩子が優勝争いを繰り広げ、本大会自己最高となる2位タイに ○比嘉真美子(12位タイ)、森長真理子(53位タイ)と4大会ぶりにアマチュア が複数選手決勝ラウンドに進出
第23回 2010年	アン ソンジュ	-10(206)	@山里愛	+9(225)	○日本ツアー初参戦のアンソンジュが優勝。同年賞金女王に輝く。 (外国人選手の賞金女王は当時ツアー2人目) ○諸見里しのぶが本大会自己最高となる2位タイに
第24回 2011年	朴 仁妃	-11(205)	(該当者なし)		○新垣比菜が大会最年少出場記録を更新(12歳74日、小学6年生)
第25回 2012年	斉藤 愛璃	-10(206)	@比嘉真美子	-5(211)	○斉藤愛璃が三塚優子と李知姫とのプレーオフを制してツアー初優勝 ○比嘉真美子が16位タイに入り、ベストアマを獲得 ○アマチュアの伊波杏莉が2日目の13番でホールインワンを記録。 規定改正後、アマチュアとして初のホールインワン賞、賞金50万円を獲得
第26回 2013年	森田理香子	-13(203)	@新垣比菜	-5(211)	○森田理香子がプロ初優勝。同年LPGAツアー賞金女王に輝く ○新垣比菜が28位タイに入り、ベストアマを獲得
第27回 2014年	O.サタヤ	-8(208)	@新垣比菜	+1(217)	○比嘉真美子が2位タイに ○新垣比菜が21位タイに入り、2年連続ベストアマを獲得。諸見里しのぶに 続き、大会史上2人目の記録
第28回 2015年	テレサ・ルー	-14(202)	@新垣比菜	+1(217)	○新垣比菜が33位タイに入り、大会史上初となる3年連続ベストアマを獲得 ○沖縄県勢では単独の4位に川満陽香理、5位タイに宮里美香が入る
第29回 2016年	テレサ・ルー	-8(280)	@新垣比菜	+8(296)	○世界基準となる4日間競技に変更 ○賞金総額を1億2,000万円に増額 ○テレサ・ルーが史上初の大会2連覇を達成 ○新垣比菜が4年連続のベストアマを獲得
第30回 2017年	アン ソンジュ	-6(282)	@新垣比菜	+9(297)	○第30回記念大会として開催 ○宮里藍が6年ぶりに出場 ○新垣比菜が5年連続のベストアマを獲得
第31回 2018年	イミニョン	-11(205)	@新城莉李亜	-2(214)	○第3日は荒天の為、競技中止。54ホールの短縮競技 ○諸見里しのぶが3位タイに入る活躍
第32回 2019年	比嘉真美子	-5(283)	(該当者なし)		○比嘉真美子が宮里藍以来、15年ぶりの沖縄県勢優勝 ○新垣比菜が所属プロとして初めて迎えた本大会で2位タイに

～ Ever Onward with OKINAWA～ ダイキンオーキッドレディスの地域貢献活動

ダイキンオーキッドレディスでは、1997年の第10回記念大会から「沖縄と共に歩み続けるトーナメントを目指したい」という願いを込めて、サブタイトルに“Together with OKINAWA”を掲げ、地域と一体となったトーナメントを目指し、大会運営の他にも様々な活動を行ってきました。2005年大会からは「沖縄とともに限りなき前進」という大会の目指す姿を表現した新しい大会スローガン“Ever Onward with OKINAWA”に変更し、さらに一歩進んだ活動を目指しています。

●ダイキンオーキッドレディス アマチュアゴルフ選手権大会の開催

アマチュア選手権大会は、第10回記念大会より、地元沖縄県のスポーツ振興を目的に開催され、今年で23回目を迎えます。沖縄県在住または沖縄県出身の女性アマチュアプレーヤーであれば参加することができ、過去22回の大会でのべ4,000人を超える選手が出場しています。

第1回大会を制した新崎弥生選手が2002年にプロになったのを皮切りに、第3回大会を制した上原彩子選手、第4回の宮里藍選手、第5、6、8回と3度の大会を制した諸見里しのお選手、第7回の宮里美香選手、第18回大会の新垣比菜選手など本大会の優勝者が次々とプロゴルファーとなり、過去22年の大会を通して、18名のプロゴルファーが誕生しています。優勝者の多くがプロ選手になっており、本大会は、沖縄のアマチュアゴルファーの大きな目標であり、プロへの登竜門というべき大会となっています。

●「オーキッドバウンティ」～沖縄の文化・スポーツ振興への支援活動～

1995年の第8回大会から「オーキッドバウンティ」の名称で、沖縄県の芸術、文化、スポーツ、教育等の振興を目的として活動している団体・個人の支援を行っております。プロアマ大会に参加される沖縄と本土の経済人から浄財を募り、主催者の寄付金と合わせて贈呈しております。これまでの支援先は、のべ223件を数え、支援総額は1億5,010万円となっています。

●大会ポスターデザインの公募

2002年の第15回大会より実施したポスターデザインの公募は、沖縄の若い世代の芸術・文化振興に貢献する目的から、2014年より沖縄県に在住、または本籍地が沖縄県の園児、小学生、中学生、高校生を対象に大会ポスターデザインを公募しています。作品は沖縄をイメージさせるものや、ゴルフを連想させるものなど子どもの斬新かつ大胆な発想で描くデザインが大会の雰囲気盛り上げると同時に子どもたちにもダイキンオーキッドレディスはもとより、ゴルフを知ってもらおうきっかけとなっています。現在も大会ポスターを一般公募しているトーナメントはなく、ダイキンオーキッド独自の取り組みです。

●地元ボランティアスタッフによる大会運営

トーナメント開催コースである琉球ゴルフ倶楽部のある沖縄県南城市（旧：玉城村）を中心とした地元の皆様に、ボランティアスタッフとして大会の運営に参加していただいております。1997年の第10回大会から始まったこの取り組みは、毎年多くの方々のご協力を得られるようになり、昨年も500人を超えるの方々のご協力をいただいております。地元ボランティアの皆様のご協力に感謝し、南城市立玉城中学校に図書を寄贈しています。

●「総合学習」の一環として地元中学生をトーナメントに招待

大会では、多くの子供たちにゴルフというスポーツの魅力を通じて様々なことを学び感じてもらうことを目的として、2002年の第15回大会より玉城中学校、2017年の第31回大会よりオキナワインターナショナルスクールの生徒を会場に招待しています。日本女子プロゴルフ協会的小林浩美会長をはじめ大会スタッフによるレッスン会を兼ねた事前説明会を実施し、当日はコースでプロゴルファーの厳しい勝負の世界にふれるほか、トーナメント運営の現場（大会本部、テレビ中継センター、プレスルーム、速報センター、グリーンキーパー等）を見学していただいております。総合学習を実際に受けた玉城中学卒業生からプロゴルファー（大城美南海）が誕生しています。

第33回ダイキンオーキッドレディス 大会実施要項

大会名称：第33回 ダイキンオーキッドレディスゴルフトーナメント

主催：ダイキン工業株式会社、琉球放送株式会社

公認：一般社団法人日本女子プロゴルフ協会

後援：沖縄県、那覇市、南城市、沖縄観光コンベンションビューロー、TBS テレビ

企画運営：琉球放送株式会社

運営協力：株式会社博報堂、株式会社ダンロップスポーツエンタープライズ

開催期日：2020年 3月 2日(月) 指定練習日
3月 3日(火) 指定練習日、前夜祭
3月 4日(水) プロアマ大会
3月 5日(木) 本大会第1日(予選ラウンド)
3月 6日(金) 本大会第2日(予選ラウンド)
3月 7日(土) 本大会第3日(決勝ラウンド)
3月 8日(日) 本大会最終日(決勝ラウンド)

開催場所：琉球ゴルフ倶楽部

〒901-0608 沖縄県南城市玉城字親慶原1番地 TEL：098-948-2460

競技方法：4日間 72ホールストロークプレー

1日目、2日目を予選ラウンドとし、36ホール終了時、上位50位タイまでが決勝ラウンドに進出する。72ホールを終了し、第1位がタイの場合は、即日指定ホールにおいて、ホールバイホールによるプレーオフを行い、優勝者を決定する。

競技規則：日本ゴルフ協会2019年1月施行のゴルフ規則、2020年JLPGAローカルルールおよび競技の条件、本大会追加ローカルルールを適用する。

出場資格：LPGAツアー規定による出場有資格者90名
主催者推薦18名(アマチュア含む)

賞金：賞金総額1億2,000万円 優勝賞金2,160万円

特別賞：優勝副賞／ダイキンルームエアコン「うるさらX」
ダイキン除加湿ストリーマ空気清浄機「うるるとさらら空気清浄機」
<ダイキン工業㈱ 提供>
ヤンマーフィッシングボート
<ヤンマー㈱ 提供>

琉球放送賞／特製オーキッド絵模様(東道盆)
沖縄県知事賞／琉球ガラス特製品

第33回ダイキンオーキッドレディス 大会ロゴ



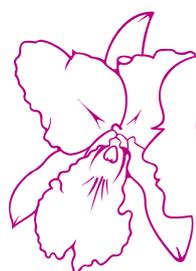
Ever Onward With Okinawa

Daikin Orchid
Ladies Golf Tournament



Ever Onward With Okinawa

Daikin Orchid
Ladies Golf Tournament



Ever Onward With Okinawa

Daikin Orchid
Ladies Golf Tournament



Ever Onward With Okinawa

Daikin Orchid
Ladies Golf Tournament

【報道用素材の提供について】

ダイキンオーキッド広報事務局では、大会の報道用素材（昨年優勝者の比嘉真美子優勝カップ）、新垣比菜、諸見里しのぶなど主な出場予定選手の写真データ、大会ロゴマーク）にデジタルデータをご用意しています。

ご希望の方は、下記大会広報事務局（久保）までご連絡下さい。

肖像権等の問題からお渡しするデータは本大会の報道用にしか使用することが出来ませんので予めご承知おきください。

<本大会に関するお問い合わせ先>

■読者・視聴者用お問い合わせ先

RBCダイキンオーキッド事務局 TEL.098-864-2200 担当／高良・前田・城間

■報道関係者からのお問い合わせ先

ダイキンオーキッドレディス大会広報事務局(株式会社エムシーピーアール内)

TEL.03-6277-8760

担当／久保、成願(じょうがん)